

2017年2月14日

各 位

アリアンツ生命保険株式会社

2016 年度第 3 四半期業績のお知らせ

アリアンツ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:加藤隆、以下「アリアンツ生命」)の 2016 年度(平成 28 年度)第3四半期(2016年4月1日~12月31日)の業績についてお知らせいたします。

業績ハイライト

主要業績指標	
保有契約高(個人保険・個人年金保険)	2,037 億円
事業費	699 百万円
四半期純損失	△161 百万円
総資産	201,325 百万円
基礎利益	△190 百万円
ソルベンシー・マージン比率	4,449.9%

アリアンツ生命は2012年1月より保険商品の新規取扱いを休止し、弊社の保険にご加入いただいているお客さまへのアフターサービスに注力しております。2016年12月末時点でのソルベンシー・マージン比率は4,449.9%となっており、十分な保険金支払余力を有しております。

今後も強固な資本基盤を有するアリアンツエスイーの支援のもと、堅実な経営の維持に努め、引続きお客さまのご契約をお守りしてまいります。

添付: 平成 28 年度第 3 四半期報告

(商) 1184-170208 F2-00300-0

平成28年度第3四半期報告

アリアンツ生命保険株式会社(代表取締役社長 加藤隆)の平成28年度第3四半期(4月1日~12月31日)の業績は添付のとおりです。

<目 次>

L.	王安耒稹	Ⅰ貝
2.	資産運用の実績(一般勘定)	3頁
3.	四半期貸借対照表	4頁
4.	四半期損益計算書	6頁
5.	経常利益等の明細(基礎利益)	8頁
3.	ソルベンシー・マージン比率	9頁
7.	特別勘定の状況	10頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

• 保有契約高

(単位:千件、億円、%)

平成27年度				平成27	7年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末			
	区	分		件 数	金額	件	数	金	額	
							前年度 末比		前年度 末比	
個	人	保	険	1	196	1	95. 4	188	96. 2	
個	人 年	金 保	険	25	1,890	24	98. 2	1,848	97.8	
寸	体	保	険	_	_	ı	_	ı	_	
寸	体 年	金 保	険	_	_	_	_	-	_	

⁽注)個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払 開始後契約の責任準備金を合計したものです。

• 新契約高

(単位:千件、億円、%)

<u></u>										•		11 7 1/2/1	• • • • •
	平成27年度					平成28年度							
				第	3四半期	明累計期	間		第	3四半期	別累計期	間	
	区	分		件数 金額			件	数		金	額		
						新契約	転換に よる 純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換に よる 純増加
個	人	保	険	_	ı	-	ı	-	_	-	-	-	_
個	人 年	金 保	険	1	ı	ı	1	ı	_	ı	ı	ı	-
寸	体	保	険	_	-	_	_	-	_	_	_	_	_
団	体 年	金 保	険	_	-	-	-	1	_	-	1	-	-

⁽注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

• 保有契約

(単位:百万円、%)

_							
	区分平成		区 分 平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末		
					前年度末比		
個	人	保	険	1,631	1, 567	96. 1	
個	人年	金 保	険	16, 340	15, 961	97. 7	
合			計	17, 972	17, 529	97. 5	
		医療保障 合付保障		I	1	-	

• 新契約

(単位:百万円、%)

	区	分		平成27年度 第3四半期累計期間	平成 2 第 3 四半期	8年度 明累計期間 前年同期比
個	人	保	険	-	-	-
個	人年	金 保	険	-	-	-
合			計	-	-	-
	うち医 生前給	療保障		-	-	-

⁽注) 年換算保険料とは、1 回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1 年 あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区分	平成 2 7	7年度末	平成28年度 第3四半期会計期間末		
	金額	占率	金額	占 率	
現預金・コールローン	2, 147	50.8	3, 410	83. 7	
買 現 先 勘 定	_	_	-	_	
债券貸借取引支払保証金	_	_	-	_	
買入金銭債権	_	_	_	-	
商品有価証券	_	_	_	-	
金 銭 の 信 託	_	_	_	-	
有 価 証 券	_	_	_	_	
公 社 債	_	_	_	-	
株式	_	_	_	-	
外 <u>国</u> 証 券	_	_	_	_	
公 社 債	_	_	_	_	
株 式 等	_	_	_	_	
その他の証券	_	_	_	-	
貸 付 金	_	_	_	-	
不 動 産	5	0.1	4	0.1	
繰 延 税 金 資 産	_	_	_	-	
そ の 他	2, 078	49. 1	661	16.2	
貸 倒 引 当 金	_	_	_	-	
合計	4, 231	100.0	4,076	100.0	
うち外貨建資産	150	3.6	133	3. 3	

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

該当事項はございません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当事項はございません。

3. 四半期貸借対照表

T-		(単位:日刀円)
期別	平成27年度末 要約貸借対照表 (平成28年3月31日現在)	平成28年度 第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日現在)
科目	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	9, 869	10, 909
コールローン	-	_
買 現 先 勘 定	-	_
債券貸借取引支払保証金	-	-
買入金銭債権	-	-
商品有価証券	-	-
金銭の信託	7, 065	6, 655
有 価 証 券	184, 601	179, 313
(う ち 国 債)	(-)	(-)
(う ち 外 国 証 券)	(4, 320)	(3,905)
(うちその他の証券)	(180, 281)	(175, 408)
貸付金	-	-1
保険約款貸付	-	_
一 般 貸 付	-	-
有 形 固 定 資 産	7	6
無形固定資産	5	0
代 理 店 貸	-	
再 保 険 貸	10	9
その他資産	2, 145	4, 430
前払年金費用	-	-
繰 延 税 金 資 産	-	-
再評価に係る繰延税金資産	-	
支 払 承 諾 見 返	-	
貸 倒 引 当 金	-	
資 産 の 部 合 計	203, 704	201, 325

		双尺0.7.7.15十	びよりのと声
期	別	平成27年度末	平成28年度
		要約貸借対照表 (平成28年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日現在)
科目			
/ / /	<u></u>	金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備	金	201, 570	196, 528
支 払 備	金	165	245
責 任 準 備	金	201, 404	196, 283
契約者配当準備	金	_	_
	借	4	4
		4	4
再 保 険	借	384	373
短 期 社	債	-	-
社	債	_	_
 新株予約権付社	債	_	_
その他負	債	135	3, 022
	等	1	0,022
		1	0
リース債	務	_	_
資 産 除 去 債	務	_	-
その他の負	債	134	3, 021
退 職 給 付 引 当	金	329	277
役 員 退 職 慰 労 引 当	金	_	_
 価 格 変 動 準 備	金	4	4
金融商品取引責任準備	金		
繰 延 税 金 負	債	_	_
再評価に係る繰延税金負		_	-
支 払 承	諾	_	_
負 債 の 部 合	計	202, 429	200, 211
(純資産の部)			
資本	金	12, 400	12, 400
新株式申込証拠	金	_	_
資 本 剰 余	金	12, 400	12, 400
Y	金	12, 400	12, 400
		12, 400	12, 400
その他資本剰余	金	_	
利 益 剰 余	金	△23, 524	△23, 685
利 益 準 備	金	-	-
その他利益剰余	金	$\triangle 23,524$	△23, 685
繰 越 利 益 剰 余	金	$\triangle 23,524$	△23, 685
自 己 株	式	_	_
自己株式申込証拠	金	_	_
t	計	1, 275	1, 114
		1, 275	1,114
その他有価証券評価差額		-	-
操 延 ヘ ッ ジ 損	益	-	-
土 地 再 評 価 差 額	金	-	-
評価・換算差額等合	計	-	-
新 株 予 約	権	_	_
純資産の部合	計	1, 275	1, 114
負債及び純資産の部合			
貝ほ及り純貝座の部合	ĦΓ	203, 704	201, 325

4. 四半期損益計算書

		(単位:百万円)
	平成27年度	平成28年度
期別	第3四半期累計期間	第3四半期累計期間 、
	「 平成27年4月1日から)	「 平成28年4月1日から)
科目	平成27年12月31日まで	平成28年12月31日まで
77 1	金額	金額
経常収益		
	20, 386	8, 933
保 険 料 等 収 入	161	66
(う ち 保 険 料)	(-)	(-)
(う ち 再 保 険 収 入)	(161)	(66)
資 産 運 用 収 益	0	3, 728
(うち利息及び配当金等収入)	(0)	
		(0)
(うち商品有価証券運用益	(-)	(-)
(うち金銭の信託運用益)	(-)	(-)
(うち売買目的有価証券運用益)	(-)	(-)
(うち有価証券売却益)	(-)	(-)
(うち金融派生商品収益)	(-)	(-)
(う ち 為 替 差 益)	(-)	(0)
(うち特別勘定資産運用益	(-)	(3,727)
その他経常収益	20, 223	5, 138
(うち責任準備金戻入額)	20, 193	5, 121
経 常 費 用	20, 203	9, 093
保険金等支払金	16, 824	8, 269
(う ち 保 険 金)	(447)	(406)
(う ち 年 金)	(429)	(384)
(う ち 給 付 金)	(1, 130)	(1, 108)
(う ち 解 約 返 戻 金)	(11, 144)	(3, 057)
(うちその他返戻金)	(2)	(-)
(う ち 再 保 険 料)	(3, 670)	(3, 311)
責任準備金等繰入額	5	79
支払備金繰入額	5	79
責任準備金繰入額	_	_
契約者配当金積立利息繰入額	0.554	_
資 産 運 用 費 用	2, 554	_
(う ち 支 払 利 息)	(0)	(-)
(うち商品有価証券運用損	(-)	(-)
(うち金銭の信託運用損)	(-)	(-)
(うち売買目的有価証券運用損)	(-)	(-)
(うち有価証券売却損)	(0)	(-)
(うち有価証券評価損)	/	(_)
	(-)	(-)
(うち金融派生商品費用)	(-)	
(うち為替差損)	(1)	(-)
(うち特別勘定資産運用損	(2,552)	(-)
事業費	747	699
その他経常費用	71	44
経常利益(△経常損失)	182	△160
特別利益	-	
固定資産等処分益		_
	_	_
保険業法第 112 条評価益	-	_
その他特別利益	_	
特 別 損 失	0	0
固 定 資 産 等 処 分 損	0	0
減 損 損 失	-	_
価格変動準備金繰入額	0	0
金融商品取引責任準備金繰入額		_
不動産圧縮損	_	_
その他特別損失		_
契約者配当準備金繰入額	=	-
税引前四半期純利益(△純損失)	182	△160
法人税及び住民税	0	0
法 人 税 等 調 整 額	_	_
法 人 税 等 合 計	0	0
四半期純利益(△純損失)	181	△161
	101	△101

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成28年度第3四半期会計期間末

1. 会計方針に関する事項

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券(金銭の信託において信託財産として運用している有価証券を含む)の評価は、売買目的有価証券については時価法(売却原価の算定は移動平均法)によっております。

(2) 有形固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却の方法は、次の方法によっております。

・有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。

・なお、その他の有形固定資産のうち取得価額が10万円以上20万円未満のものについては、3年間で均等償却を行っております。

(3) 外貨建資産等の本邦通貨への換算基準

外貨建資産・負債は、12月末日の為替相場により円換算しております。

(4) 引当金の計上方法

①貸倒引当金

該当事項はございません。

②退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、企業会計基準第26号「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準委員会)に基づく小規模企業等における簡便法を採用し、当四半期末における所要額を計上しております。また、組織改変等に伴う割増退職金も併せて計上しております。

(5) 価格変動準備金の計上方法

価格変動準備金は、保険業法第115条の規定に基づき算出した額を計上しております。

(6) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(7) 責任準備金の積立方法

責任準備金は、保険業法第116条の規定に基づく準備金であり、保険料積立金については次の方式により計算しています。 ①標準責任準備金の対象契約については、金融庁長官が定める方式(平成8年大蔵省告示第48号) ②標準責任準備金の対象とならない契約については、平準純保険料式

(8) 無形固定資産の減価償却の方法

無形固定資産に計上している自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	12, 400	12, 400	△23, 524	-	1, 275
当第3四半期会計期間末までの変動額					
四半期純損失	-	-	△161	-	△161
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	-	_	△161	-	△161
当第3四半期会計期間末残高	12, 400	12, 400	△23, 685	_	1, 114

(四半期損益計算書関係)

平成28年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は650円68銭であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

		平成27年度	平成28年度
		第3四半期累計期間	学成28年度 第3四半期累計期間
基礎利益	A	40	△190
キャピタル収益		-	-
金銭の信託運用益		-	-
売買目的有価証券運用益 有価証券売却益		-	-
金融派生商品収益		_	_
為替差益		_	-
その他キャピタル収益		_	_
キャピタル費用		0	0
金銭の信託運用損		_	-
売買目的有価証券運用損		_	-
有価証券売却損 有価証券評価損		_	
金融派生商品費用		_	_
為替差損		0	0
その他キャピタル費用		-	_
キャピタル損益	В	△0	△0
キャピタル損益含み基礎利益 A-	+ B	40	△190
臨時収益		142	29
再保険収入		-	-
危険準備金戻入額		142	29
個別貸倒引当金戻入額 その他臨時収益			_
臨時費用		_	_
再保険料		_	_
危険準備金繰入額		_	-
個別貸倒引当金繰入額		-	-
特定海外債権引当勘定繰入額		_	-
貸付金償却		_	-
ここでは この他臨時費用 この他臨時費用	С	142	
		182	
経常利益 A+B-	T C	182	△160

6. ソルベンシー・マージン比率

項目	平成27年度末	平成28年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	3, 026	2, 835
資本金等	1, 275	1, 114
価格変動準備金	4	4
危険準備金	1, 745	1, 716
一般貸倒引当金	-	-
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	_	ı
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	_	1
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	_	ı
負債性資本調達手段等	_	_
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手 段等のうち、マージンに算入されない額	_	-
控除項目	_	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 $ (B)	118	127
保険リスク相当額 R1	_	_
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	_	I
予定利率リスク相当額 R2	0	0
最低保証リスク相当額 R7	_	
資産運用リスク相当額 R3	114	123
経営管理リスク相当額 R4	3	3
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	5, 115. 6%	4, 449. 9%

⁽注)上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、ならびに 平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

		区	分			平成27年度末	平成28年度 第3四半期会計期間末
個	人	変	額	保	険	18, 836	18, 571
個	人変	額	年	金 保	険	180, 637	178, 687
団	体	年	金	保	険	1	-
特	別	甚	h	定	計	199, 474	197, 258

(2) 保有契約高

• 個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末	
. , , ,	件 数	金額	件 数	金額
変額保険(有期型)	-	-	-	-
変額保険(終身型)	1	19, 616	1	18, 870
合 計	1	19, 616	1	18, 870

• 個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区分	平成 2 7	7年度末	平成28年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	25	188, 916	24	184, 714
合 計	25	188, 916	24	184, 714